

横浜市立洋光台第一中学校道徳教育全体構造図

関係法規等
日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領 横浜版指導要領 等

自分づくりに関する力
<ul style="list-style-type: none"> 自己実現を目指す態度 粘り強く課題に取り組む力 つながりや関わりを大切にす態度 互いの特性を認め尊重する力 公正・公平に努める態度

学校教育目標
<p>《笑顔と学びあい》</p> <p>経験を活かし、自主的実践的に問題を解決していく力を育てます【知】 互いの良さを認め合い、人を思いやる態度を育てます【徳】 自他の生命を大切にす心や健やかな体を育てます【体】 よりよい社会を創造しようとする態度を育てます【公】 持続可能な社会の実現に向けて行動しようとする態度を育てます【開】</p>

道徳教育重点目標
<p>人間として望ましい生き方についての理解を深め、自他の人権尊重の精神を育てる。【徳】</p> <p>A 主として自分自身に関すること 自律の精神を重んじ、何事にも粘り強く取り組もうとする心を育てる。【知】</p> <p>B 主として他人との関わりに関すること それぞれの個性や立場を尊重し、優しさと思いやりの心を持って接しようとする態度を育てる。【開】</p> <p>C 主として集団や社会との関わりに関すること。 正義を重んじ、協力しあってよりよい集団や社会を創ろうとする態度を育てる。【公】</p> <p>D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること 自然の崇高さを知るとともに、自他のかけがえのない生命を尊重する態度を育てる。【体】</p>

異校種の連携
<ul style="list-style-type: none"> 小学校との連携 高等学校との連携 特別支援学校との連携

生徒の実態と課題
<ul style="list-style-type: none"> 明るく素直であるが、粘り強さや集中力に欠けるところもある。 基本的な生活習慣は全般的に身につけていてより良いものを目指そうとするが、挨拶をするのが苦手な生徒が多い。

学校の願い
<ul style="list-style-type: none"> 夢を持ちそれを実現できる生徒 相手のことを思いやり、よりよい人間関係を築ける生徒。 よりよい社会の実現に貢献できる生徒。 自分や人の命を大切にする生徒。

学年別重点目標				
	第1学年	第2学年	第3学年	個別支援学級
A	自分の考えをもって、節度ある生活をしようとする態度を育てる。	物事を自主的に判断し、粘り強く取り組もうとする意欲を育てる。	強い意志をもってやり抜こうとする態度を養う。	自分を理解し、自分の行動に責任がもてるような生き方を切り拓く姿勢を身につけさせる。
B	互いの良さを認め合い、思いやりの心を育てる。	互いの立場を深く理解して、行動する態度を養う。	自己理解を深め、互いの人格を尊重しようとする態度を養う。	様々な考え方や見方があることを理解し、協力することの大切さに気づかせ、互いに認め合う姿勢を育む。
C	集団の一員としての自覚を深めるとともに、集団における自己の役割を自覚させる。	集団における自己の役割と責任を深く自覚するとともに、他の役割を理解させる。	よりよい社会の実現のため、集団における自己の役割と責任を理解し世界の平和に努める態度を養う。	集団の一員としての自覚を深め、自己の役割と責任を理解し、他の人の幸福に努める態度を養う。
D	自然を愛し、美しいものに感動する豊かな心を育てる。	人間の力を超えた物に対する畏敬の念を深める。	人間として生きる喜びを見出そうとする態度を育てる。	自然を愛し、美しいものに感動する豊かな心を育てる。

各教科	
国語	読むことを通して、生命を尊重する心を育て、人間として望ましい判断力を養う。
社会	国際社会に生きる平和で民主的な国家の形成者としての自覚を育てる。
数学	論理的に考察し、判断する態度を養う。
理科	自然への畏敬の念を持ち、人としての在り方を探究する。実習を通して協力する大切さを育む。
音楽	幅広い音楽経験を通して音楽を愛好する心や豊かな情操を養う。
美術	作品制作を通して自分を知り、また自他の個性を認め合う心を育てる。
体育	ルールやマナーを守ろうとする態度や、規範意識を育てる。
技家	生活を工夫し創造する態度を養う。家庭や社会の一員としての態度を育てる。学習を通して協力する大切さを育む。
英語	日本の文化を理解し、国際的視野に立って、世界平和と人間の幸福に貢献しようとする心情を育てる。

特別な教科 道徳
<p>道徳教育の目標に基づき、より良く生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。</p>

人権教育
<p>基本的人権を尊重し、より良い生き方をめざす生徒を育てる。生徒が発達段階に応じ、人権の意義・内容等について理解させ、道徳授業や人権週間の取組等を通して、自分や他の人を大切にする態度を育てる。</p>

特別支援教育
<ul style="list-style-type: none"> 学習面や心理面、行動面で特別な教育的支援が必要な生徒を把握する。 特別な教育的支援が必要な生徒の情報を収集し、支援対策を具体化する。

特別活動	
学級活動	集団の一員としてより良い生活を創りあげ、自ら問題を解決しようとする態度を育てる。
生徒会活動	主体性・創造性が発揮される場をつくり、組織のあり方や提案の道筋を踏まえ、物事を進めていくための力を育てる。
学校行事	集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してより良い学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育成する。

総合・横浜の時間
<ul style="list-style-type: none"> 課題の解決に必要な方法を考え、自ら課題を解決する態度を養う。 生活の中の課題に気づき、情報を整理分析し、わかりやすくまとめ、表現する力を身に付ける。 互いのよさを理解し、自ら社会に貢献しようとする態度を養う。

自分づくり キャリア教育
<p>自分自身の特性を知り、職業講話や職場体験等の職業についての学習を通して、将来の夢や希望をより具体的に持ち、実現に向けてより良い進路選択をしていこうとする態度を養う。</p>

家庭・地域との連携	学習環境の充実・整備
<ul style="list-style-type: none"> 相互理解と信頼のもとに協力し、連携して生徒の道徳性の育成を図る。 公開授業、保護者会を通しての交流・相互理解に努める。 学校、家庭、地域連携事業の活性化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師と生徒、生徒相互の信頼関係を育む。 清潔で落ち着いたある学級・学校環境の整備に努める。 言語環境を整え、よりよい人間関係をつくる。

